

開館記念特別展

サーベルタイガーの世界

THE WORLD OF THE SABER-TOOTHED CAT

ジョージC. ペイジ博物館コレクション



1994年11月13日(日)~1995年1月16日(月)

■開館時間／午前9時30分~午後5時
(入場は午後4時30分まで)

■休館日／毎週月曜日(1月16日は開館)
12月27日~1月4日

■入場料／小・中学生140円(70円)
高校・大学生420円(280円)
大人700円(560円)
()内は20名以上の団体料金

●主催／ミュージアムパーク茨城県自然博物館

●協力／ロスアンゼルス郡立自然史博物館・ジョージC. ペイジ博物館



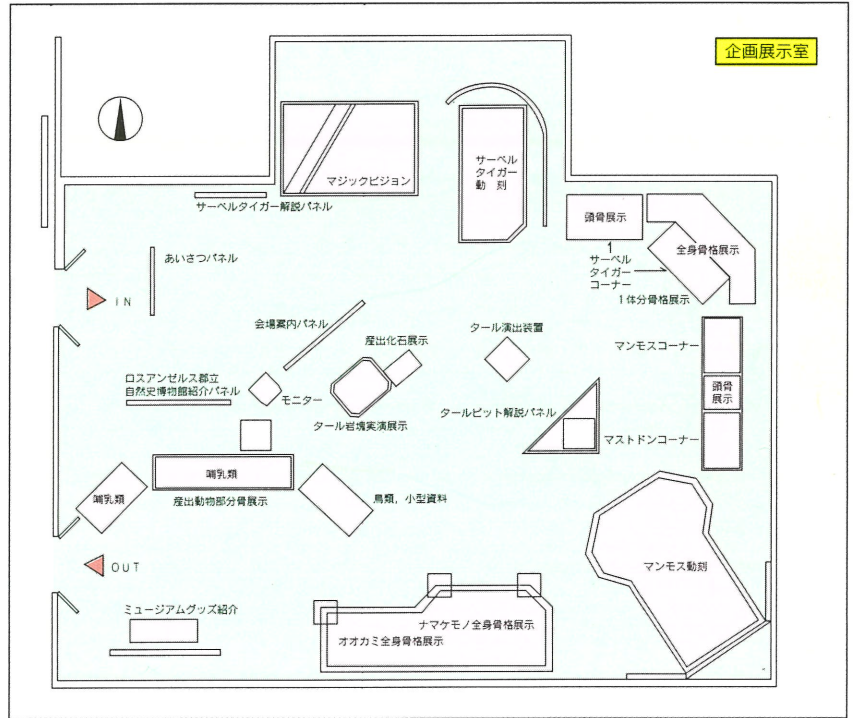
ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
IBARAKI NATURE MUSEUM

THE WORLD OF THE SABER-TOOTHED CAT

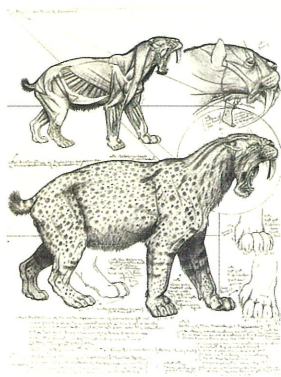
サーベルタイガーの世界

ロスアンゼルス郡立自然史博物館とその分館のジョージC.ページ博物館の協力で、恐竜とならんで人気の高いサーベルタイガーが生きていた数万年前の世界を再現します。

数万年前のロスアンゼルスには、地層の割れ目から原油がしみ出てタールの池ができていた所がありました。このタールの池は、水が溜っていたり、木の葉や砂などが薄く積もっていて、見た目にはただの水溜りや大地のように見えました。ここに水を飲みにきた動物や、これを襲う肉食性の動物がこのタールの罠にかかり命を落としました。ここからは、2,000体を超えるサーベルタイガーやオオカミ、ラクダ、バイソン、コロンビアンマンモス、アメリカンマストドン、ナマケモノ等の哺乳類や鳥類、爬虫類、昆虫、植物等数多くの化石が発見されています。



サーベルタイガーの骨格



サーベルタイガーの複元図

◆主な展示品◆

- サーベルタイガー (実物 1 体分)
- サーベルタイガー頭骨 (実物幼体～成体)
- コロンビアンマンモス (実物臼歯・大腿骨)
- アメリカンマストドン (実物臼歯・上腕骨・大腿骨)
- 哺乳類・鳥類・爬虫類・昆虫類・植物化石・タールピット産出岩塊

【交通案内】
●常磐自動車道、谷和原.I.Cから約20分

■次回企画展（予定）
1995年4月から『昆虫の世界』展
昆虫化石、現生昆虫類を紹介
1995年6月から『絶滅動物からのメッセージI』展
内蒙古博物館所蔵品を中心として

【鉄道・バス】
(水戸・東京方面から常磐線利用の場合)
(東武野田線) (茨城急行) (徒歩)
J R 柏駅 24分 20分 10分 博物館 (54分)
(常総線) (関鉄バス) (茨城急行) (徒歩)
J R 取手駅 30分 20分 10分 自然博物館入口 博物館 (1時間10分)
(笠間・下館・結城方面から水戸線利用の場合)
(常総線) (関鉄バス) (茨城急行) (徒歩)
J R 下館駅 55分 20分 10分 自然博物館入口 博物館 (1時間35分)